

北小ものがたり



全力で取り組んだ卒業式。素晴らしい感動を残して、6年生は巣立っていきました。

ご卒業おめでとうございます

3月19日に卒業証書授与式が行われました。67名の児童が本校を巣立っていきました。

これまで6年生は、「新たな未来へ飛び立とう～今までの感謝の気持ちと共に～」のテーマのもと、小学校最後の授業となる卒業式の練習に取り組んできました。式典の目的である証書授与や、発表の中心となる呼びかけや合唱を通し、小学校を卒業する自覚と、新たなステージへ一歩踏み出す気概が感じられるようになってきていました。練習を通して、卒業への自覚が日々高まってきていることが感じられ、校長として、6年生を心から応援してきました。

式当日は、在校生代表として5年生が素晴らしい態度、呼びかけ、歌で参加し、また、来賓の方々、卒業生の保護者の方々には多くの参列をいただき、会場は厳粛な中でも華やかな感じに包まれました。

校長としては、卒業生の一人一人の名前を呼ばせていただき、心を込めて卒業証書を授与いたしました。私事で恐縮ですが、校長として復帰後、この6年生に卒業証書を渡すことが本年度の最大の目標としてありましたので、今回、校長の重要な責務が果たせて本当に良かったと心から感謝しています。今年度の卒業生には、心からの感謝を込めて、さらに、「本当によく頑張りました。」というねぎらいと、「卒業生の前途に幸多かれ！」という気持ちも込めて授与いたしました。

卒業生は、授与された卒業証書をこれまでお世話になった保護者の皆様に手渡しし、卒業を報告し、保護者の祝福を受けていました。それぞれの形はあれ、普段なかなか言えない感謝の気持ちを、改めて伝えることの大切さを感じることができたように思います。

卒業生は、会場の祝福に応えるように呼びかけも合唱もこれまでの最高のパフォーマンスを発揮したよう

に思います。来賓の方々からも、「本当に素晴らしかったです。」とお褒めの言葉を頂戴しました。

在校生代表として参加した5年生もそれにしっかりと応えました。卒業生と5年生との連帯感と互いへの感謝の気持ちが大きく育ったことに校長として大きな喜びを感じました。

式中に雨も上がり（奇しくも「雲外蒼天」）、卒業生は、会場からの祝福と期待を一身に受け、希望を胸に、春の空のもと巣立っていきました。竜王北小学校の誇りを胸に、がんばれ卒業生！

日課時間表の変更について

来年度（令和8年度）から本校の下校時刻を30分程度早めることといたしました。保護者の皆様には、ご理解をいただき、ご対応いただいていることと思いますが、今回、その意図について若干詳しくご説明させていただきます。

最近、報道されているように、教職員の勤務時間が大変多いということが社会的な問題となっております。最近では、少し改善されているのですが、少し前には、忙しい時には夜10時になっても帰れないような職場もありました。

学校現場が、職員の踏張りだけでは乗り越えられない状態になり、現在、国も県もそして市も教職員が少しでも早く帰宅できるようにするために学校を指導しています。

甲斐市教育委員会でも、教職員が子供と向き合う時間を少しでも増やせるように、多忙化改善に向けた対策を始めています。教職員の学校にいる時間を少しでも減らせるように「甲斐市教育委員会がサービスを監督する教育職員の業務量の適切な管理に関する規則」等を定め、教職員の学校にいる時間をこれまで以上減らすように各学校で取り組むように厳しく求めています。

普段から学校で質の高い授業を行うことは、とても大切です。質の高い授業を行い、子どもたちが学力を身に付けること、また、子どもたちと在校時間中にしっかり関わることで、集団としての力を高め、人として成長し、やがて世の中で活躍できる基礎を身に付けられるとされています。教職員がしっかりとした授業をするためには、授業時間と同じくらいに準備の時間が必要なこともあります。子どもたちが取り組んだプリントやテストにも目を通し、直したり、励ましの言葉を書き入れたりする時間も必要となります。

2

児童が学校にいる時間帯には、授業の準備をすることは、実際にできません。現実には、絶対に必要な会議や研究会もあり、その合間をぬって授業の準備やテストの直しをしているような状態です。

本校は、甲斐市内の他の小学校と比べて、子どもたちの下校時刻が遅いということもありました。朝の会、休み時間、清掃の実施方法等、十分な学習時間を確保した上で、学校にいる時間の短縮が可能な方法を工夫し、今回、下校時刻を30分早めさせていただくことといたしました。

日課時間表の変更は、「質の高い授業」と「子どもたちと向き合う時間の確保」のために行うものです。決して教員が楽をするために行うのではなく、学校教育のシステムが破綻をきたす前に何とかしようというのが本当のところなのです。

また、子ども達が早く帰ることによって、生じる不都合な面については、児童館をはじめとする関係各方面にご理解とご協力を得て対応してまいります。

保護者も皆様には、ご迷惑をおかけするところもあります。しかしながら、大変恐縮ですが、以上の事情ご理解いただき、ご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

お知らせ

- ・保護者証をお配りいたしました。この保護者証は、令和8年度から敷地内・校舎内に立ち入る場合にお使いいただくものです。1家庭につき、2セットお配りいたしますので、裏面に「お子さんの氏名」、「年一組」をはっきりとご記入ください。保護者証がなく学校に立ち入る場合は、職員玄関に設置してある貸出簿に記入していただき、貸出用保護者証を着用していただくこととなります。ご不明な点は、担任、あるいは教頭までお問い合わせください。
- ・春休みの期間中、子ども達には1年間の振り返りや新年度への目標立てをしっかりと行ってほしいと思います。また、交通や生活の安全に留意し（特に自転車乗車時のヘルメット着用、水難事故防止、道路での遊び厳禁等）、安全に過ごせるようにご指導をお願いいたします。
- ・25日（水）には修了式が行われ、1～5年生全員に修了証書を授与します。修了証書は毎年度の学びと成長の証です。この重みを子どもたち一人ひとりがしっかり感じ取り、自信につなげてほしいと思います。
- ・本年度末人事異動により本校から離任する職員については、25日（水）午後に安心メールでお知らせする予定です。
- ・「北小ものがたり」はこの号をもちまして本年度終了です。本年度多方面から賜りましたご理解ご協力に心から感謝申し上げます。次年度もどうぞ竜王北小学校をよろしくお願いいたします。